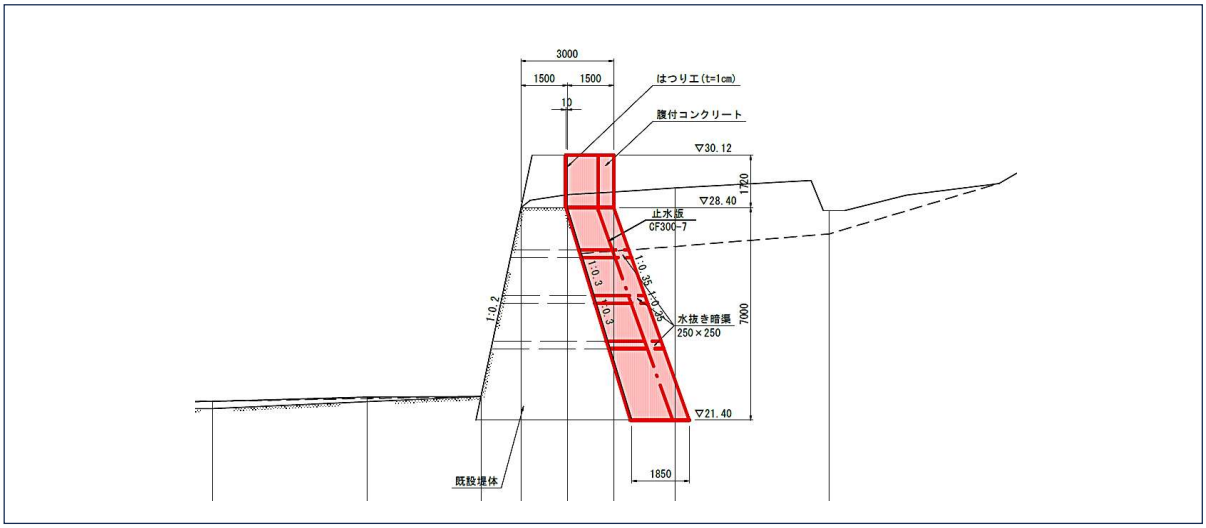
技術トピックス

既設砂防堰堤の改築（補強）工事。その腹付け部の型枠にSSSフォームレスが使われています

既設砂防堰堤の改築に伴う腹付けコンクリート工事。当初コンクリート系の残存型枠が 計画されていましたが、SSSフォームレス工法の壁面パネルの軽さや施工性の良さに着目され施工業者さんが「使ってみたい」と施工承認を申請されて採用となりました。施工スペースが狭いなかでも残存型枠設置開始から予想以上に短期間で安全に施工ができその施工性の良さから、工事完成後には「やってよかった」とご満足いただきました。

発注者	鹿児島県　鹿児島地域振興局
工事名	永山谷川砂防メンテナンス工事
規　模	上流側腹付け1.5m、A=124㎡



■ 実際に施工された施工業者の皆様からの声

①壁面パネルが軽くて扱いやすい

「壁面パネルが軽くて差し込むだけなので慣れたら非常に早い」

「横継目も問題なく施工できた、現場に合わせて簡単に切断加工できるし、勾配調整もやりやすい」

＜人力での組立て作業状況＞

②施工スペースが狭くても安全に施工が進められる

「先行する壁面パネルが転落防止策の役目をするのもいい」

「クレーンがいらないから施工しやすい」

＜内側からの組立て作業状況＞

③熟練技術は不要で誰でも組めるから施工が速い

「施工が簡単、外国人作業員もすぐに覚えていた」

「他工事のため着工が予定より遅れたが工期に間に合った」

「やってよかった、これからも使いたい」

＜施工前＞

＜施工後＞

◇既設堰堤の改築工事にSSSフォームレスが使われた事例

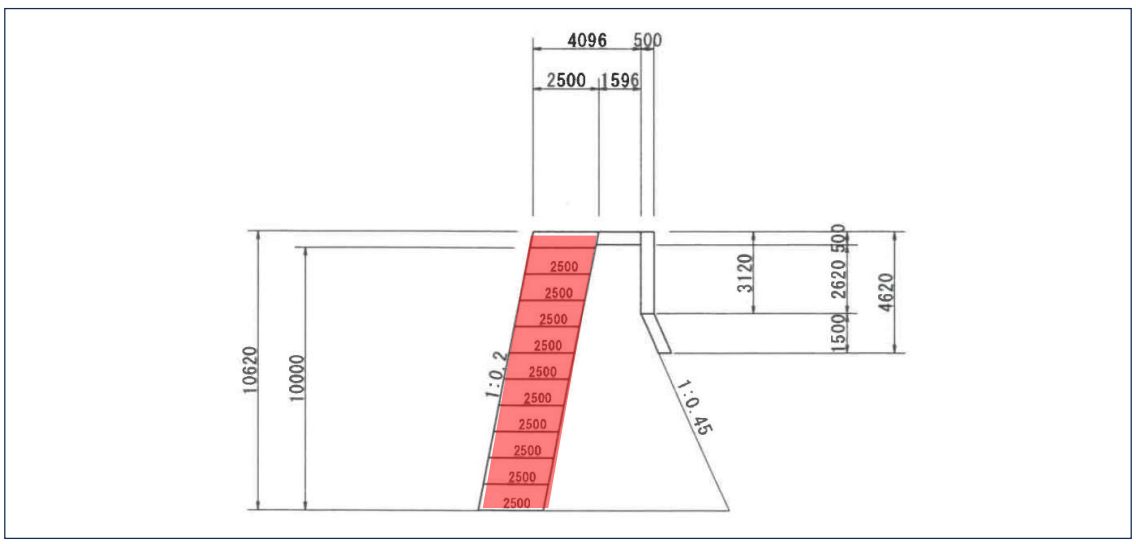
■岩手県の事例

発注者	岩手県　沿岸広域振興局
工事名	大松砂防堰堤改築工事
規　模	下流側腹付け2.5m、A=1,063㎡

＜施工後の状況＞

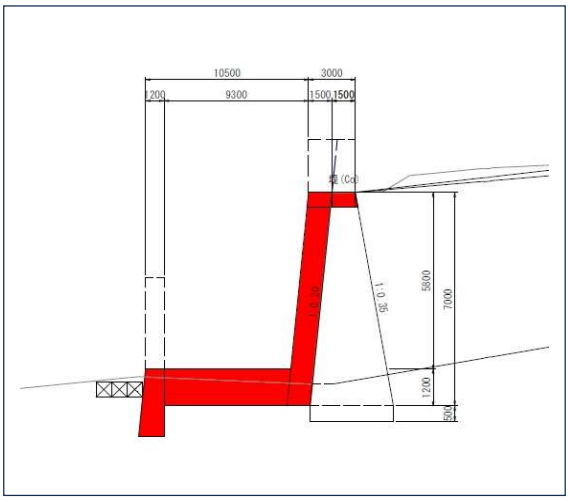
＜施工前の状況＞

＜施工中の状況＞



■高知県の事例

発注者	高知県　幡多土木事務所　宿毛事務所
工事名	砂防（メ）第11-104-2号　小深浦川　砂防メンテナンス工事
規　模	下流側腹付け1.5m 本堤（下流面・横継目）　A＝218.1㎡ 側壁護岸（背面）　　A＝101.1㎡



＜施工後の状況＞

＜施工後の状況＞

株式会社 共生

〒160-0022東京都新宿区新宿1-23-1　　TEL:03-3354-2554